

排水池砂上げ（新山科浄水場）

特記仕様書

京都市上下水道局

| | |
|-----------------------------|---|
| 建設リサイクル法 | |
| <input type="checkbox"/> 適用 | <input checked="" type="checkbox"/> 適用外 |

1 共通事項

本特記仕様書に記載のない事項については、令和5年12月版の水道部施設課作業一般仕様書（委託）による。

なお、作業一般仕様書（委託）は水道部施設課で配布する。

2 作業概要

本作業は、新山科浄水場排水処理施設の排水池（2池）及び返送ポンプ井（1池）に堆積した土砂等を浚渫及び場内運搬を行い、各池の機能回復を図るものである。

また、場内の雨水側溝に堆積した泥等を清掃し、場内の仮置き場（落ち葉置場）に運搬、積卸しするものである。

なお、これらの作業に先立ち仮置き場（土砂用）の容量を回復させるものである。

3 作業場所

京都市山科区勧修寺丸山町1番地 新山科浄水場

4 完成期限

令和7年2月28日とする。

5 作業対象の施設概要

| 施設名 | 排水池 | | 返送ポンプ井 |
|-----|-----------|--------|-----------|
| 数量 | 2池 | | 1池 |
| 形状 | 長方形 | | 長方形 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 | | 鉄筋コンクリート造 |
| 長さ | 20.00m | 20.00m | 10.40m |
| 幅 | 10.50m | 10.65m | 9.00m |
| 深さ | 3.60m | 3.60m | 4.00m |

| 施設名 | 雨水側溝 (1) | 雨水側溝 (2)、(3)、(4) |
|-----|-----------------------------------|---|
| 数量 | 延長110m | 延長119m |
| 形状 | (1) 巾30cm × 深さ23cm (グレーチング蓋なし) | (2) 巾40cm × 深さ36cm (グレーチング蓋あり) (3) 巾30cm × 深さ38cm (グレーチング蓋なし) (4) 巾20cm × 深さ32cm (グレーチング蓋あり) |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 | 鉄筋コンクリート造 |

| | |
|------|------------------|
| 施設名 | 仮置き場（土砂用） |
| 数量 | 1箇所 |
| 形状 | 長方形 |
| 寸法 | 奥行き3m×幅10m×深さ1m |
| 有効容量 | 30m ³ |

- ・ 仮置き場（土砂用）に溜まっている土砂の処理量は30m³とする。

6 作業内容

(1) 共通事項

- ア 作業は、残水汲上げ、浚渫、運搬及び清掃である。

| | 1日目 | 2日目 |
|------|--------------------------|---|
| 作業内容 | <排水池N o.2 > 浚渫、運搬及び清掃 | <排水池N o.1 > 浚渫、運搬及び清掃 <返送ポンプ井> 残水汲上げ、浚渫、運搬及び清掃 |

- ・ 排水池と一体構造物である雨水池は、本業務の作業対象外とする。

- イ 排水池及び返送ポンプ井の砂上げ作業は給水量が少ない1月中旬から2月中旬の間に実施するものとし、候補日を下表に記載のとおり設定する。

| 候補日 | | |
|------|------------|--------------|
| 令和7年 | 1月21日(火) ~ | 1月22日(水) |
| 令和7年 | 1月28日(火) ~ | 1月29日(水) |
| 令和7年 | 2月4日(火) ~ | 2月5日(水) |
| 令和7年 | 2月18日(火) ~ | 2月19日(水) |
| 令和7年 | 2月25日(火) ~ | 2月26日(水) 予備日 |

- ウ 雨水側溝の清掃作業はイの作業と別日に実施するものとし、監督員と協議し日程を決定すること。

- エ 施設の運転管理上、事前に十分な工程協議を行うこと。

協議には必ず現場代理人及び現場作業を取り仕切る者が出席すること。

- オ 運搬途中における諸々の事故については、受注者の責任において処理すること。

また、万が一事故が発生した場合は直ぐさま監督員に連絡し、その経過内容については遅滞なく監督員に報告すること。

(2) 排水池・返送ポンプ井

ア 残水汲上げ

作業に先立ち、発注者は排水池及び返送ポンプ井の水抜きを実施する。

返送ポンプ井の水抜きはポンプの運転可能水位までであり、残水（約100m³）が生じるため、受注者は自身で用意した水中ポンプにて返送ポンプ井の残水を汲み上げ、排水すること。

イ 浚渫

(ア) 排水池には主に砂、返送ポンプ井には汚泥が堆積しているので、浚渫は限られた時間内での作業となるため、効率的な作業計画を立てて進めること。

(イ) 設計図書で条件明示する数量（土砂積込）は積算上の参考であるので、設計変更の対象としない。

ウ 運搬

(ア) 浚渫した土砂等のうち、排水池（2池）から堆積した砂については場内の仮置き場（土砂用）へ運搬し敷き均すこと。

また、返送ポンプ井からの堆積した汚泥については、排泥池へ運搬及び同池へ投入すること。

(イ) 場内では局職員、他工事の作業員等が作業に従事しているので、運搬に際しては歩行者や車両に十分注意を払い、事故のないよう安全運転に努めること。

(ウ) 本作業現場への作業車輛の搬出入経路及び車両の待機場所等については、事前に監督員と協議し、その指示に従うこと。

エ 清掃

(ア) 浚渫後、排水池及び返送ポンプ井の壁面・床面を水洗浄すること。

(イ) 各池の壁面に生えている苔やその他植物を構造物の上部まで除去すること。

(ウ) 土砂の積込み、運搬で汚れた各池の外周及び周辺道路等も水洗いをする事。

(エ) 清掃には場内消火栓の水を使用してよい。

(オ) 清掃に使用する機器、清掃用具等は受注者にて用意すること。

オ 注意事項

(ア) 局の設備に関して、作業に必要な操作は監督員の立会いを求めること。

(イ) 工程協議に基づき作業中における排水池への洗浄排水流入を停止するが、停止時間に制約があるため、万が一、作業が予定通り進まなかった場合は当日の作業を中断することとし、洗浄排水流入を再開する。残作業の日時については監督員の指示に従うこと。

(ウ) 作業機械等の作業区域における立ち入り禁止区域の設定・表示等の実施、作業時の声掛け・合図の徹底、池内への転落防止を図る等、安全管理に努めること。

(3) 雨水側溝

- ア 清掃で発生した泥土は場内の指定場所に運搬・積卸しすること。
また、その際に道路面等が汚れた時は、速やかに水洗いをする事。
- イ 泥土の積込みや運搬に際しては、歩行者に十分注意を払うとともに、作業場所はバリケード、セーフティコーン等を用いて作業範囲を明確にすること。
- ウ 原則として、その日の作業を準備～後片付け及び清掃までその日のうちに完了させる工程で行うこと。
- エ 受注者は作業終了後速やかに監督員に作業終了の報告を行い、監督員の現地確認を受けること。

(4) 仮置き場

- ア 仮置き場（土砂用）の機能復旧を図るため、仮置き場内の土砂を掘削し、監督員が指示する場内緑地に薄く敷き均すこと。
容量回復後の仮置き場（土砂用）の寸法は、奥行き3m×幅10m×深さ1m（有効容量30m³）を確保すること。
- イ 雨水側溝清掃の泥土等を場内の落ち葉置場へ搬出、積卸しすること。

7 その他

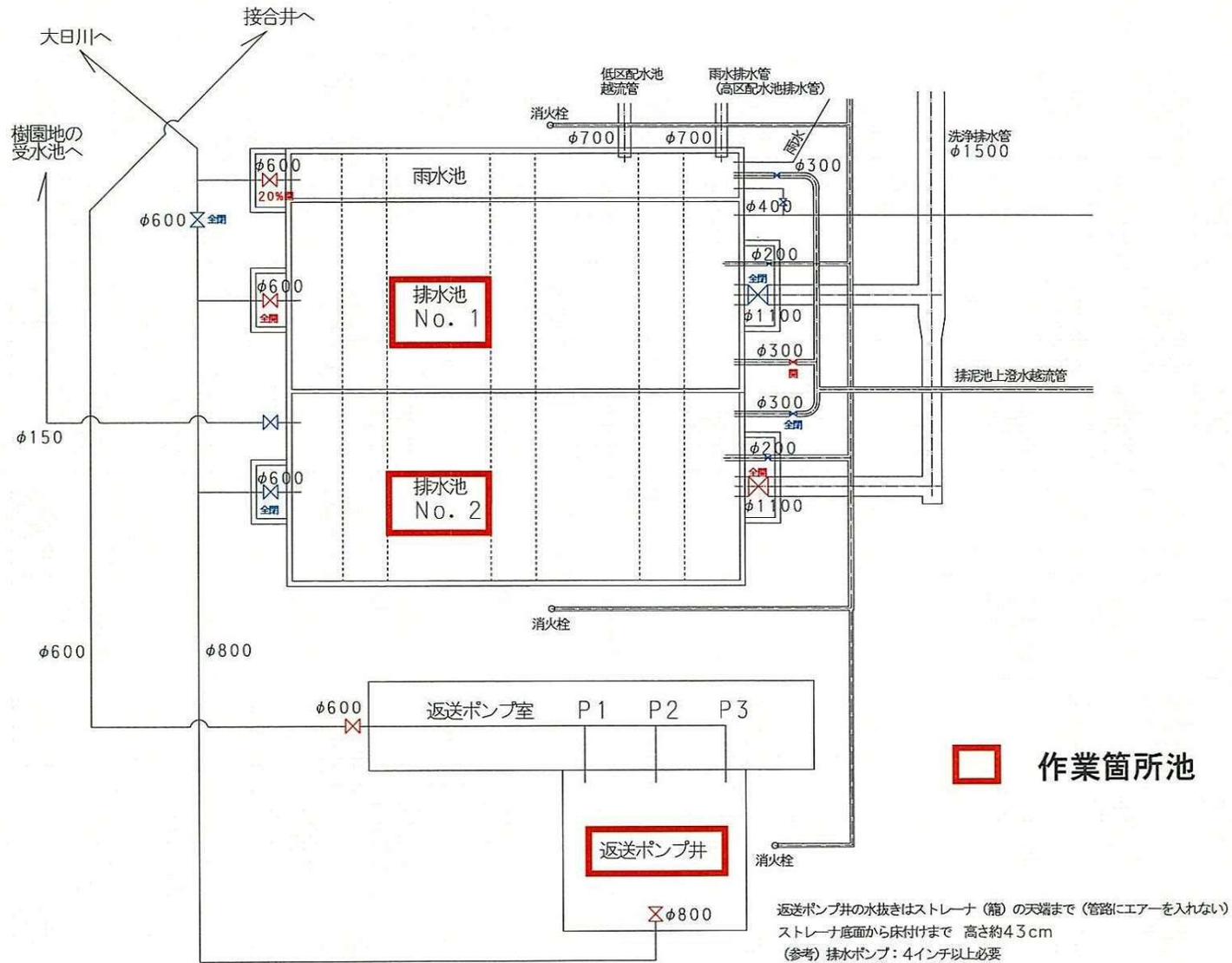
- (1) 場内への入場は午前8時以降とし、退場は作業終了後、速やかとする。
- (2) 場内への入退場時には、通用門にある受付室において入退場記録の記入を行うこと。
- (3) 作業時間は午前8時35分から午後5時00分までとする。午後5時00分を超えて作業を実施する場合は、必ず当日午後4時30分までに監督員にその旨を報告し、時間外作業の申請をすること。
- (4) 作業前・作業後には日々必ず管理棟3階事務所において場内作業開始・終了報告表の記入を行うと共に、監督員にその旨を伝えること。
- (5) 作業車両等の使用時は、作業範囲の明示を行い、周囲の安全を確保すること。
- (6) 作業中である旨を周知徹底し、事故及び通行の支障とならないように取り計らうこと。
- (7) 作業終了後は、後片付け、清掃を十分に行うこと。
- (8) 施設等に損傷を及ぼした場合は直ぐさま監督員に報告し、対応を協議すること。
また、受注者の責任において損傷を補償すること。
- (9) 本仕様書に明記していない事項についても事前に監督員と協議し、その指示に従うこと。

新山浄水場 作業箇所 平面図

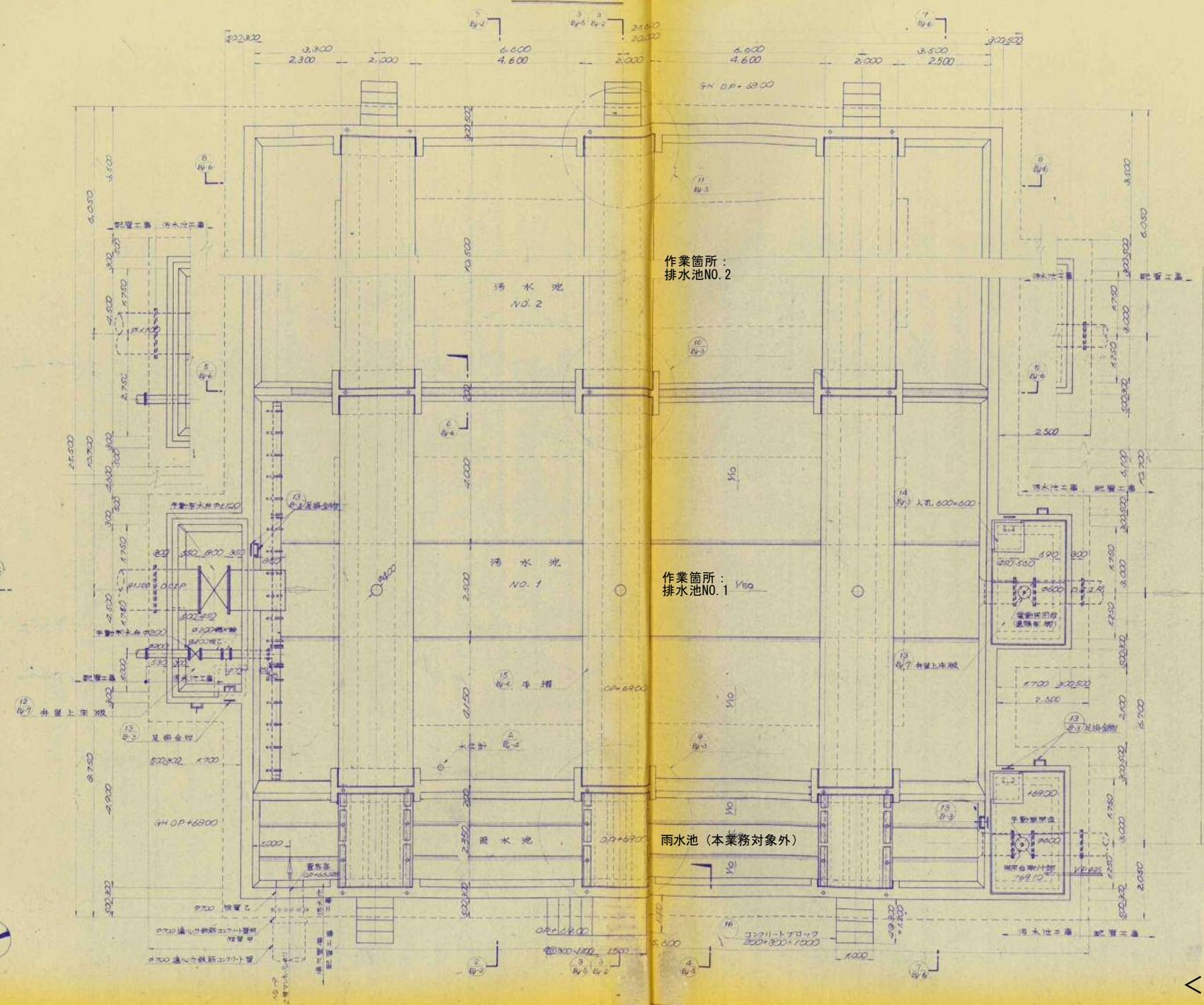


| 凡例 | |
|---|-----------------|
|  | 雨水側溝清掃作業箇所 |
|  | 砂揚げ作業箇所 |
|  | 仮置き場(土砂用) |
|  | 落ち葉置場(雨水側溝用) |
|  | 汚泥投入場所(返送ポンプ井用) |

排水池・雨水池・返送ポンプ井 模式図 (バルブ開閉：現況)



平面图



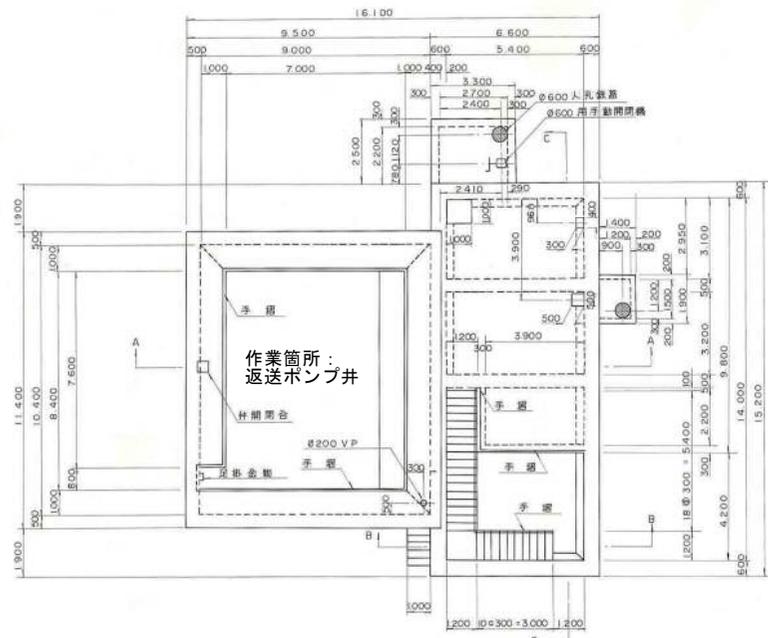
作業箇所：
排水池NO. 2

作業箇所：
排水池NO. 1

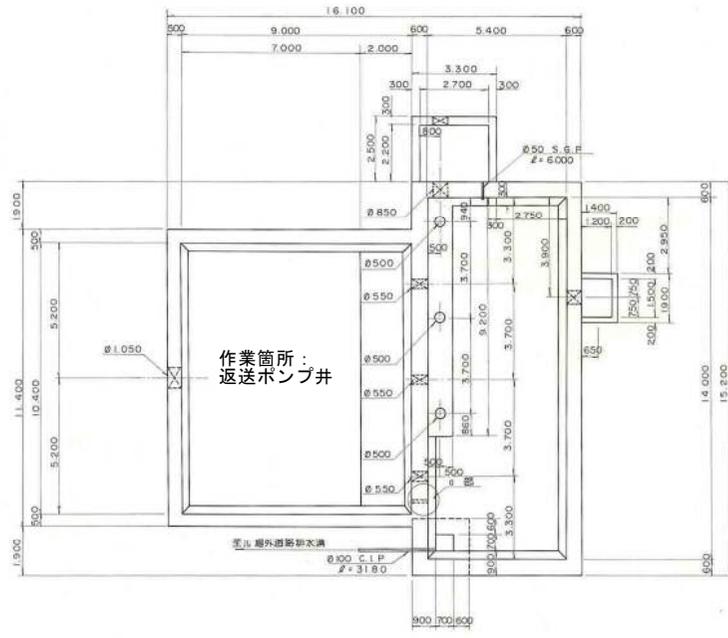
雨水池 (本業務対象外)

＜排水池，雨水池＞

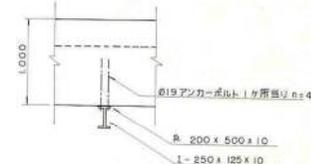
平面図



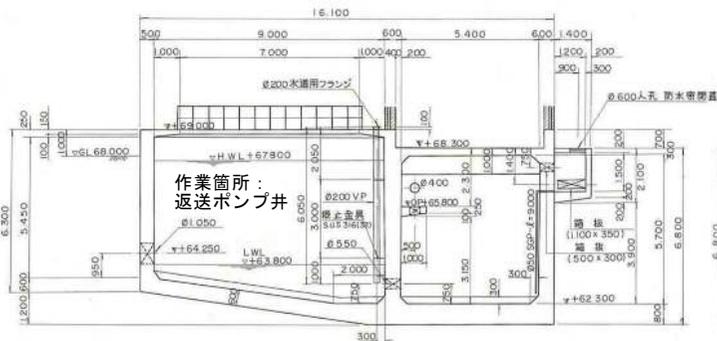
平面断面図



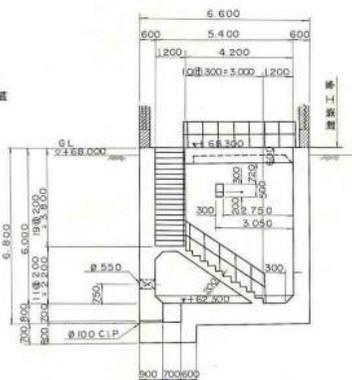
I 梁取付け詳細図 S=1:50



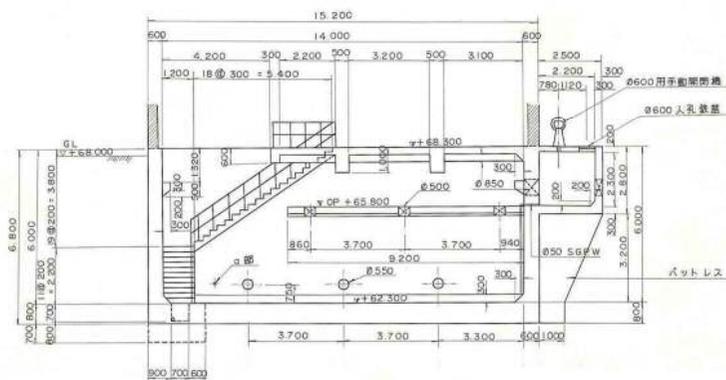
A-A 断面図



B-B 断面図

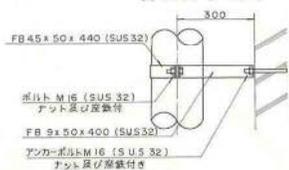


C-C 断面図

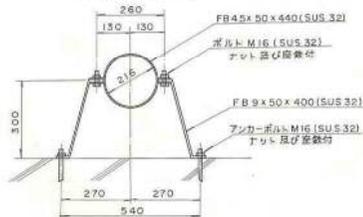


振止金具取付詳細図

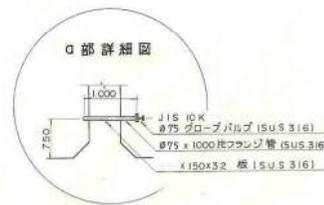
側面図 S=1:10



平面図 S=1:10



a 部詳細図



<返送ポンプ井>

3. 4号配水池

宇治川着水井

粉末活性
炭倉庫

排水池

返送 ポンプ井

No.1
No.2

No.1
No.2
No.3
排泥池

濃縮槽

No.1

No.2

調整ます

No.1
洗淨水槽

No.2

No.2
洗淨水槽

排水処理棟

(1) 110m

凡例



雨水側溝清掃作業箇所



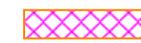
砂揚げ作業箇所



仮置き場（土砂用）



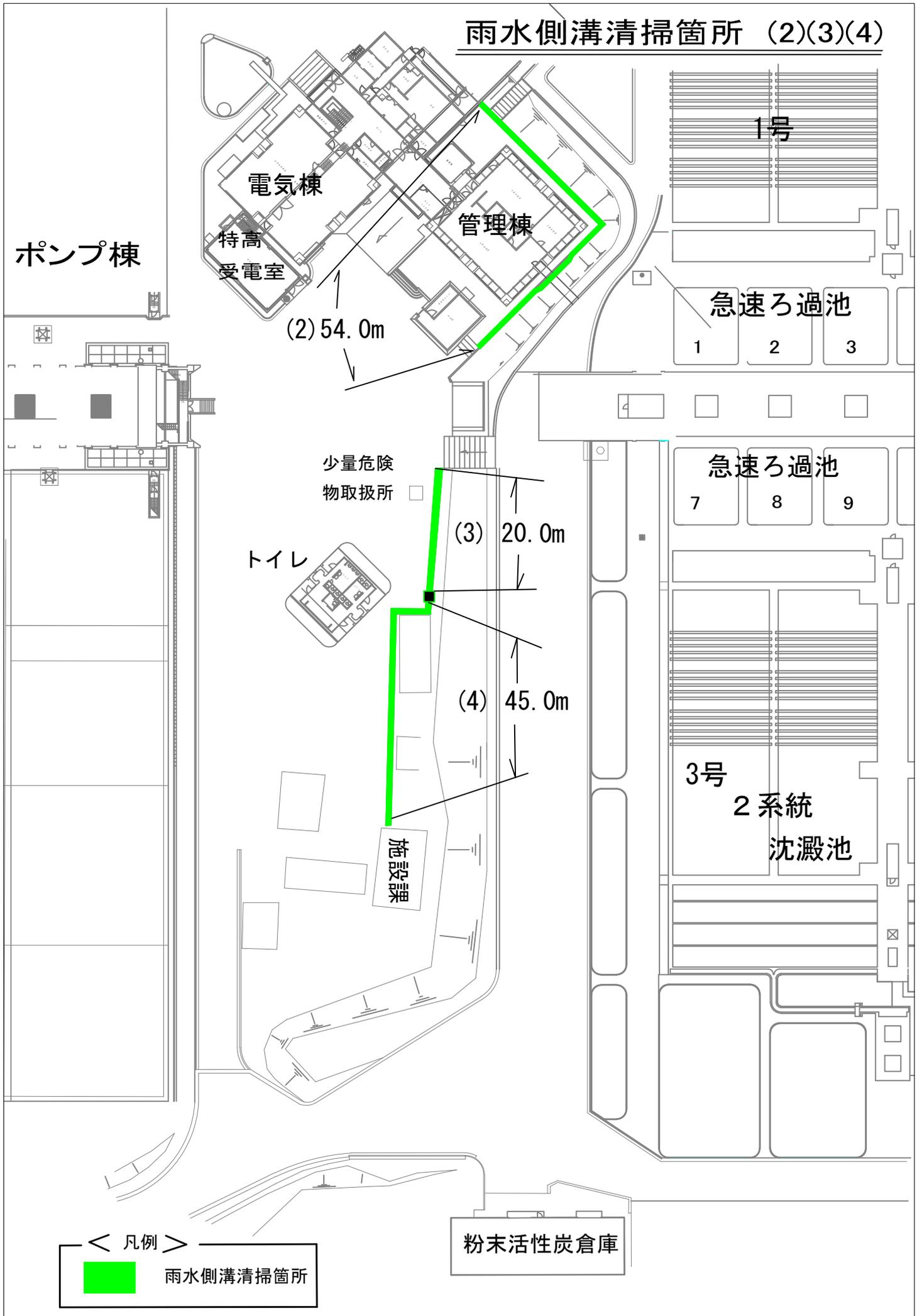
落ち葉置場（雨水側溝用）



汚泥投入場所（返送ポンプ井用）

雨水側溝清掃箇所（1）

雨水側溝清掃箇所 (2)(3)(4)



工事設計書

| 課長 所長 | 係長 | 照査 | 設計 |
|----------|----|----|----|
| | | | |

| | | | | | |
|------|------------------------|------|--------|---------|-------------|
| 年度 | 令和 6年度 | 設計年月 | 令和 年 月 | 工期 | 令和 7年 2月28日 |
| 事業名 | _____ | | | | |
| 工事名 | 排水池砂上げ（新山科浄水場） | | | | |
| 工事場所 | 京都市山科区勸修寺丸山町1番地 新山科浄水場 | | | | |
| 本工事費 | 円 | 工事価格 | 円 | 消費税等相当額 | 円 |

| | |
|------|----|
| 積算基準 | 土木 |
|------|----|

京都市 上下水道局

積算参考資料（間接費補正一覧）

| | | |
|--------------|----------------|-------|
| 単価使用年月 | 2024年9月 | |
| 歩掛適用年月 | 2024年8月 | |
| 基準適用年月 | 2024年8月 | |
| 単価地区 | 2601: I地区 | |
| 調整区分 | 単独工事 | |
| 共通仮設費（率計上） | | |
| 主たる工種 | 98:構造物工事（浄水場等） | |
| 施工地域等補正 | 補正無し | 1.0 |
| 週休2日補正 | 補正なし | 1.00 |
| 現場管理費 | | |
| 施工地域等補正 | 補正無し | 1.0 |
| 工期日数（熱中症補正） | 0日間 | |
| 真夏日日数 | 0日間 | |
| 補正係数 | 補正なし | |
| 熱中症補正 | 自動設定 | |
| 週休2日補正 | 補正なし | 1.00 |
| 一般管理費 | | |
| 前払金支出割合による補正 | 補正を行わない | 1.00 |
| 財団法人等による補正 | 補正を行わない | 1.00 |
| 契約保証に係る補正率 | 補正しない | 0.00% |

設計内訳書（本01）

| 工事名 | 排水池砂上げ（新山科浄水場） | | | | 事業区分 工事区分 | 水道工事 上水道工事 | | |
|---------------|-------------------------------------|----|----|----|--------------|---------------|----|-------|
| 工事区分・工種・種別・細別 | 規格 | 単位 | 数量 | 単価 | 金額 | 数量・金額増減 | 摘要 | 国費／単費 |
| 上水道工事 | | 式 | 1 | | | | | |
| 水替工 | | 式 | 1 | | | | | |
| 水替工 | 対象：返送ポンプ井 | 式 | 1 | | | | | |
| 水替 | 口径200mm、全揚程10m 作業時排水 ポンプ据付 ・撤去含む | 日 | 1 | | | | | |
| 機械運転費 | | 式 | 1 | | | | | |
| 機械運転費 | | 式 | 1 | | | | | |
| ラフテレーンクレーン運転 | 4.9吊（油圧伸縮ジブ型）排出ガス対策型（第1次基準値） | 日 | 2 | | | | | |
| 清掃工 | | 式 | 1 | | | | | |
| 清掃工（砂上げ） | 対象：排水池 No.1、No.2、返送ポンプ井 | 式 | 1 | | | | | |
| 池内清掃 | 壁面及び床面清掃 バルブ人力開閉作業含む | 式 | 1 | | | | | |
| 土工（砂上げ） | | 式 | 1 | | | | | |
| 土砂積込（参考数量） | 対象：排水池 No.1、No.2 | m3 | 23 | | | | | |
| 土砂運搬（参考数量） | 対象：排水池 No.1 No.2 | m3 | 23 | | | | | |

設計内訳書 (本01)

| 工事名 | 排水池砂上げ (新山科浄水場) | | | | 事業区分 工事区分 | 水道工事 上水道工事 | | |
|---------------|--|----|-----|----|--------------|---------------|----|-------|
| 工事区分・工種・種別・細別 | 規格 | 単位 | 数量 | 単価 | 金額 | 数量・金額増減 | 摘要 | 国費/単費 |
| 汚泥運搬 | 対象：返送ポンプ井 | 式 | 1 | | | | | |
| 清掃工 (側溝清掃) | | 式 | 1 | | | | | |
| 雨水側溝清掃 (1) | 雨水側溝 (蓋なし) W=30cm 人力清掃 場内運搬、運搬距離500m以下 | m | 110 | | | | | |
| 雨水側溝清掃 (2) | 雨水側溝 (蓋あり) W=40cm 人力清掃 場内運搬、運搬距離500m以下 | m | 54 | | | | | |
| 雨水側溝清掃 (3) | 雨水側溝 (蓋なし) W=30cm 人力清掃 場内運搬、運搬距離500m以下 | m | 20 | | | | | |
| 雨水側溝清掃 (4) | 雨水側溝 (蓋あり) W=20cm 人力清掃 場内運搬、運搬距離500m以下 | m | 45 | | | | | |
| 仮置き場整備工 | | 式 | 1 | | | | | |
| 土工 | | 式 | 1 | | | | | |
| 土砂掘削 | 土砂 バックホウ山積0.13m3級 排出ガス対策型 (第2次基準値) | m3 | 30 | | | | | |
| 仮置き盛土 | 土砂 バックホウ山積0.13m3級 排出ガス対策型 (第2次基準値) | m3 | 30 | | | | | |
| 直接工事費 | | 式 | 1 | | | | | |
| 共通仮設 | | 式 | 1 | | | | | |
| 共通仮設費 (率計上) | | 式 | 1 | | | | | |

設計内訳書（本01）

| 工事名 | 排水池砂上げ（新山科浄水場） | | | | 事業区分 工事区分 | 水道工事 上水道工事 | 数量・金額増減 | | 摘要 国費／単費 |
|---------------|----------------|----|----|----|--------------|---------------|----------|--|----------|
| 工事区分・工種・種別・細別 | 規格 | 単位 | 数量 | 単価 | 金額 | 数量・金額増減 | 摘要 国費／単費 | | |
| 純工事費 | | 式 | 1 | | | | | | |
| 現場管理費 | | 式 | 1 | | | | | | |
| 工事原価 | | 式 | 1 | | | | | | |
| 一般管理費等 | | 式 | 1 | | | | | | |
| 工事価格 | | 式 | 1 | | | | | | |
| 消費税額及び地方消費税額 | | 式 | 1 | | | | | | |
| 工事費計 | | 式 | 1 | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |